

対策のポイント

- 保育所保育指針・幼稚園教育要領等に基づく教育・保育実践への支援
- 保幼小の円滑な連携・接続の推進に向けた支援の充実
- 保育者の親育ち支援力・保護者の子育て力向上のための支援の強化

1 現状

- 平成29年に保育所保育指針・幼稚園教育要領等が一齐に改定され、「遊びを通しての総合的な指導」の充実や、幼児期の教育で育まれた資質・能力を踏まえた小学校教育への円滑な接続に向けた取組が、各施設共通で求められている。
- 子育てに不安や悩みを抱えている保護者や個別に特別な支援が必要な子どもがいる。
- 保護者の価値観の多様化等により基本的な生活習慣が身につけていない子どもがいる。

2 課題

- 指針・要領等を踏まえた保育実践のさらなる充実に向けた各園の取組への支援が必要。
- 保幼小の円滑な接続に向け、園と小学校双方が接続期の子どもへの理解を深めることが必要。
- 各園の組織的・計画的な親育ち支援の取組への支援や、保護者に向けたよりよい親子関係や望ましい生活習慣に関する啓発の強化が必要。

3 令和5年度の取組（※検討中のもの）

教育・保育の質の向上

幼児教育の推進体制充実事業

県内のどこにいても質の高い教育・保育が受けられる環境の実現を目指して、各園が行う園内研修や園評価の取組等を支援する。

●園内研修支援事業

- ・幼保支援アドバイザー等の派遣による「園内研修」への支援
- ・ブロック別研修支援の実施（県内13ブロック）

●園評価支援事業

- ・園評価シートを活用した各園における園評価の実施の支援

拡 ●幼児教育推進費

- ・幼児教育の振興及び保育者の専門性向上に向け、幼児教育研究協議会を開催
- ・市町村教育長等を対象に、幼児教育の理解促進に向けた研修の開催

保幼小連携・接続推進支援事業

各園で育まれた一人一人の子どもの生きる力の基礎を小学校へ円滑につなぐため、各小学校・各園における接続期のカリキュラムの作成・実践を支援する。

●接続期実践プラン推進支援

- ・高知県保幼小接続期実践プランを基に、各地域の接続期カリキュラムの実践を支援

拡 ●保幼小連携・接続モデル地域支援事業

- ・高知市と連携し、モデル地域（高知市春野東小学校区）における「接続期カリキュラム」の実施・検証を支援するとともに、その成果を県内全域に普及
- ・保幼小関係者、保護者を対象に、幼児教育の理解促進に向けた啓発を強化

●保幼小中連携モデル地域実践研究事業

- ・保幼小中の連携を強化し、自治体全体で不登校対策等を推進するモデル事業を支援



子どもたちの健やかな育ちにつなげるための両輪

親育ち支援の充実

親育ち支援保育者スキルアップ事業

各園において、組織的・計画的に親育ち支援の取組が行われるよう、親育ち支援担当者等のスキルアップを図る。

- ・親育ち支援講座の実施
- ・地域別交流会、地域リーダー・ステップアップ研修会の実施
- ・「ネットワークを広げよう！親育ち支援担当の在り方」研修の実施

親育ち支援啓発事業

各園において、保護者を対象に、良好な親子関係や子どもへの関わり方について理解を深めるための講話やワークショップを行うとともに、保育者を対象に、親育ち支援の必要性や支援方法に関する事例研修等を行う。

- ・園行事や就学時健診等での保護者への講話・ワークショップの実施
- ・園や市町村におけるニーズや課題に応じた研修の実施
- ・県内の保育者による「子育てに役立つコツ」の解説動画のPR

基本的な生活習慣向上事業

各園における学習会や保護者用パンフレット等を活用した取組を支援することで、乳幼児期からの望ましい生活習慣の確立を目指す。

- ・保護者用パンフレット等の配付
- ・指導者用手引きを活用した各園における3歳児保護者向け学習会の実施
- ・取組強調月間（6月・11月）の実施

